

第440回（平成24年5月）臨時会

平成24年度一般会計補正予算（第1回）（賛成・全員）

補正額873万円の増額で、累計55億1,469万円の予算規模となる。

主な使いみち（歳出）

南国・香南・香美租税債権管理機構への滞納整理事務委託料300万円、川口南農工団地造成工事施工管理委託料400万を計上。

第441回（平成24年6月）定例会

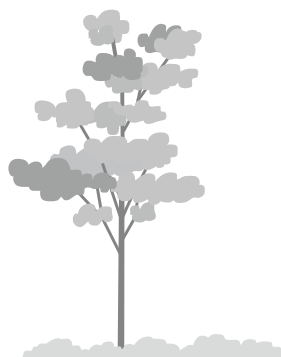
6月13日開会、6月21日までの9日間の会期で、町長提出の平成24年度補正予算3件、条例等10件、大豊町議会委員会条例の一部を改正する条例を可決、閉会中の継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

平成24年度補正予算（賛成・全員）

会 計	補 正 額	補正後の額
一 般 会 計 （第2回）	1億 1,291 万1千円	56 億 2,760 万1千円
介護保険特別会計 （第1回）	862 万6千円	6億 8,611 万1千円
簡易水道事業特別会計（第1回）	835 万円	1 億 3,878 万8千円

主な使いみち（一般会計歳出）

- ◇人件費
人事異動による調整等1,086万8千円を増額。
- ◇物件費
移住者による特産物販売促進委託料392万8千円、地域防災力向上支援事業費購入費525万円、農道用生コンクリート原材料217万円、町道用生コンクリート原材料245万円等を計上。
- ◇扶助費
児童手当費590万6千円を計上。
- ◇補助費
元気な農家支援対策事業費補助金200万、鳥獣被害緊急対策事業費補助金368万円3千円等を計上。
- ◇普通建設事業費
地区集会所等整備事業費補助金182万1千円、浄化槽設置整備事業費補助金166万、がけくずれ住家防災対策工事費1,400万円等を計上。
- ◇繰出金
簡易水道事業特別会計繰出金735万等を計上。
- ◇積立金
過疎地域自立促進特別事業基金積立金1,650万円を計上。



今井安博議員
 統合についての保護者のアンケート結果では、概ね8割保護者が賛成である。しかし、多くの保護者からは新校舎建設についての賛同は得ていないと聞いている。教育委員会は、大豊町政諮問会

議から平成18年9月に学校再編の答申を元に、保護者の声を聞く耳をもたず進めようとしているが、仮に大田口小学校が統合反対との結論に至った場合、大豊小と大杉小だけでも統合するのか。



大豊町中学校



松高俊二
教育委員長

教育委員会の基本的な考え方としては、3小学校での統合を前提としている。

今井安博議員
 教育委員会が各校下に

大豊町戦没者追悼式 式典の見直しを

一般質問

問 現在の式典は献花方式で
 挙行されているが一工夫を
答 大豊町遺族会の意見を聞き検討

今井安博議員

戦後60年を経過して遺族の方も高齢化に伴い、段々と式典への参加者も減少している中で、最愛の肉親亡き後、何も知らない世相の中で、ただ黙々と耐え抜いてこられた遺族の心労を拝察すると

岩崎憲郎町長

戦後、我が国の発展は、今や世界注視の的となり、郷土本町も戦前には想像もできなかった繁栄を見ている。こうした背景のもと戦没者追悼式は大変

出向き、保護者が説明を受けようという体制ができない中でこの統合は困難であると思うが。

松高俊二教育委員長

これまで慎重に協議をしてきた結果、意見集約ができていない部分もあり、もう一度再検討して保護者の方々に理解が得られるようさらに努力をする。



平成24年度大豊町戦没者追悼式

重要な式典として毎年挙行しているが、更に大豊町遺族会の意見を聞きな

がら、次世代へ受け継いでいく。

